

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.- : 群馬県桐生市 (人口: 117,690人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR両毛線 桐生駅下車 徒歩10分
東武鉄道桐生線 新桐生駅 おりひめバス(市役所前下車) 15分

(2) 事業実施の目的等

女優で桐生市観光大使の篠原涼子さんを起用した観光ポスターが話題になったが、桐生市は観光振興による地域活性化を目指している。日本遺産に選定された施設をはじめ、多くの産業遺産が市内にあり、織物産業により育まれた食文化も豊富である。『産業観光』をメインテーマに、織物工場見学や各種体験メニュー等を組み合わせて非日常の空間を演出し、観光誘客に資する旅行商品企画を立案する。「学生ならではの旅行商品」の提言をいただき、旅行社等へアプローチし、観光客の増加による地域の活性化につなげていくことを目的に実施する。特に、東京オリンピックを見据えた、インバウンド(外国人観光客誘致)を意識した提案も課題とする。

(3) 体験の内容

- ①3日間=日本遺産や絹遺産、重伝建地区、織物工場など観光資源の現地踏査、各種体験。
- ②2日間=観光施設や観光案内所の職場体験 2日間=自由フィールドワーク。
- ③学生が企画した旅行商品をモニターツアーとして実施し旅行社に評価していただく。(1日)

(4) 受入主体

桐生市地域づくり交流事業実行委員会

(5) 受入期間

A: 9月3日~9日(7日間)
B: モニターツアーを12月5日に実施。
※相談のうえ、日程については調整可能

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費: 自己負担 宿泊費: A 自己負担なし B (宿泊の必要なし) 食事代: A 原則自己負担なし B 自己負担なし
①要件	■大学生及び大学院生(募集人員 2名限定)。 旅行商品の造成に興味があり、観光によるまちづくり、地域活性化に意欲がある方。 旅行商品企画書を9月末までに提出できる方。
②応募締切	8月21日(金) 必着 参加申込書に必要事項を記載のうえ、担当まで郵送にて申し込みをお願いします。
③宿泊施設	民泊=2日間、お試し暮らし住宅=2日間、 農家民宿=1日間、温泉宿=1日間
④食事形態	A: 朝食・夕食は原則受入先で提供。昼食は、実施主体より1,000円支給。 B: 自己負担なし。
⑤その他	服装は自由です。企画書作成に必要な物品(デジタルカメラ等)をご準備ください。 名刺を100枚程度用意してください。

(7) 地域担当者から一言

桐生市の観光資源を掘り起こし、「旅行商品化したい。」「観光で桐生市を変えたい!」という熱意がある方を募集します。結果は意識しなくて結構です。織都桐生・食都桐生で若い感覚で驚愕の旅行プランを作りませんか! あなたの7日間を自己啓発や潜在能力の確認期間として!

(8) お問い合わせ先

自治体名	桐生市	担当部署	産業経済部観光交流課観光・物産係
(ふりがな)	かわうち やすのり	TEL:	0277-46-1111 (内線369)
担当者氏名	河内 靖知	FAX:	0277-40-1283
E-mail:	kanko@city.kiryu.lg.jp		
URL:	http://www.city.kiryu.gunma.jp/		
応募宛先	〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1番1号 桐生市観光交流課内 桐生市地域づくり交流事業実行委員会 あて		